



## ユニバーサル都市・福岡 UNIVERSAL FUKUOKA CITY

### 福岡市総務企画局企画調整部

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目 8-1  
電話：092-711-4085 FAX：092-733-5582  
E-mail:kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

Planning and Coordination Department,  
General Affairs & Planning Bureau,  
Fukuoka City Government

1-8-1 Tenjin, Chuo Ward, Fukuoka City,  
810-8620, Japan  
Fax: 092-733-5582

E-mail:kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

### 福岡市总务企画局企划调整部

邮编 810-8620 福岡市中央区天神 1 丁目 8-1  
传真：092-733-5582  
电子邮箱地址 :kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

### 후쿠오카시 총무기획국 기획조정부

우편번호 810-8620 후쿠오카시 주오구 덴진 1초메 8-1  
FAX : 092-733-5582  
E-mail:kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

福岡の未来がかがやく。



みんなのやさしいで

## みんながやさしい、みんなにやさしい ユニバーサル都市・福岡賞 2015 受賞者のご紹介

INTRODUCTION OF WINNERS OF THE 2015 UNIVERSAL FUKUOKA CITY AWARDS

全民城市福岡奖 2015 获奖者介绍

유니버설 도시·후쿠오카상 2015 수상자 소개



ユニバーサル都市・福岡

検索

UNIVERSAL FUKUOKA CITY

SEARCH



ユニバーサル都市・福岡

# みんながやさしい、みんなにやさしい ユニバーサル都市・福岡を目指して

Friendly People, Friendly City  
Aspiring to Universal Fukuoka City

人人关爱，关爱人人。为建设全民城市福岡而努力。  
모두가 친절한, 모두에게 친절한 도시. 유니버설 도시 후쿠오카를 목표로.

## 福岡市長 高島 宗一郎 (たかしま そういちろう)

福岡市では、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」をまちづくりの目標像に掲げ、案内板の4か国語表記や、ノンステップバスの導入などのハード面の整備を進めるとともに、各区役所へのサービス介助士の資格をもつ職員の配置などソフト面での取組みも進めています。

「ユニバーサル都市・福岡賞」は、市民や地域、企業の皆さんのユニバーサルデザインの理念に基づく優れた活動などを表彰し、その取組みをさらに進めていただくとともに、多くの市民の皆さんにユニバーサルデザインについて知っていただくために、平成25年度に創設し、これまで11の取組みや製品等を表彰いたしております。

この賞を通じて、「ユニバーサル都市・福岡」の考え方をさらに広め、一瞬にしてまち中をバリアフリーに変える魔法の言葉「May I help you?」があふれる福岡にしたいと考えています。



## 「ユニバーサル都市・福岡賞」選考部会 部会長 平井 康之 (ひらい やすゆき) 九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授

「ユニバーサル都市・福岡賞」の取組みは、今年で3年目です。ユニバーサルデザイン社会の実現に向け積極的に取り組んでおられる企業・団体からご応募いただきました。全国レベルからみてもユニークなデザインや活動が多くありました。

ユニバーサルデザインの元になる障がいの考え方は、これまでのように心身の状態に注目する医学モデルではなく、社会的障壁などの環境に注目する社会モデルで捉えることが、日本でもあたり前になってきました。来年4月に施行される障害者差別解消法も、その考え方にもとづいており、多様な人々への合理的配慮が、国の行政機関・地方公共団体等の公共施設や公共サービスでは法的義務、民間事業の場合は努力義務となります。これを機に合理的配慮としてのユニバーサルデザインの重要性がさらに注目されるでしょう。

九州大学では、昨年度のユニバーサル都市・福岡活動支援制度で「気づきネット」というホームページを作りました。(http://universalfukuoka.org)「ユニバーサル都市・福岡賞」をはじめ多くの活動が掲載されています。ユニバーサル都市・福岡をいっしょに創っていきましょう。



撮影：川本聖哉

### 「ユニバーサル都市・福岡賞」選考部会 委員名簿 (敬称略)

選考部会長	平井 康之	九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授
選考委員	関根 千佳	株式会社ユーディット 会長/同志社大学 教授
選考委員	中芝 督人	福岡商工会議所 事務局長
選考委員	中原 義隆	NPO法人福岡市障害者関係団体協議会 理事長
選考委員	福岡 明子	株式会社フワリコミュニケーションズ 代表取締役社長
選考委員	松浦 恭子	弁護士法人女性協同法律事務所 弁護士

# ユニバーサル都市・福岡賞とは？

About the Universal Fukuoka City Awards?

全民城市福岡賞的概念是？

유니버설 도시 후쿠오카상이란?

## 表彰の対象者 Commendation subjects 表彰対象 표창 대상자

### ●個人 Individuals 个人 개인

福岡市内に居住、通勤、通学している方、もしくはグループ、又は福岡市内を活動の本拠としている方、もしくはグループ

### ●団体・事業者(企業)等 Groups, businesses, etc. 団体、业务单位等 단체·사업자 등

福岡市内に拠点があり、又は活動や事業を実施している団体・事業者(企業)等 (国、地方公共団体及びそれらの外郭団体を除きます)

### ●学校等 Schools etc. 学校等 학교 등

福岡市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学(短期大学含む)、専修学校



## みんながやさしい部門

Friendly People Category

人人关爱部门 모두가 친절한 부문

福岡市内におけるユニバーサルデザインの考え方にに基づく優れた活動や取組みで、継続性があるもの。

Excellent continuing approaches based on the universal design philosophy in the city of Fukuoka

在福岡市内实施的基于全民设计理念的优秀活动并且是可持续性项目

후쿠오카시에서 유니버설 디자인의 의미에 근거한 뛰어난 활동으로 지속성이 있는 것.

たとえば…

社員みんながサービス介助士の資格を取得して行う、きめ細かなサービス



## みんなにやさしい部門

Friendly City Category

关爱人人部门 모두에게 친절한 부문

福岡市内における、ユニバーサルデザインの考え方にに基づく優れた製品開発、施設整備、情報発信で概ね5年以内に行われたもの

Excellent product development, facility conditioning, and information provision based on the universal design philosophy in the city of Fukuoka, generally within the last five years

在福岡市内约5年内实施的基于全民设计理念的优秀产品开发、设施整備、信息发布等项目

후쿠오카시에서 유니버설 디자인의 의미에 근거한 뛰어난 제품 개발, 시설 정비, 정보 발신으로 약 5년 이내에 실시된 것.

たとえば…

通路やエリアにテーマカラーを設けて、初めて訪れた人でも現在地や目的地が分かりやすい施設



# みんながやさしい部門

Friendly People Category

人人关爱部门

모두가 친절한 부문

最優秀賞

First Prize

最优秀奖

최우수상



## 認知症つつみカフェ 実行委員会

The Tsutsumi Café for Dementia Patients Committee.

認知症慈慈弥咖啡实行委员会

치매 환자를 위한 카페 실행위원회



「認知症の人やその家族、  
また地域住民が気軽に立ち寄れて交流できる場の提供」

“For offering a local venue where dementia patients and their families can drop in and get together.”

“为有认知障碍的人及其家属，或区域居民提供可随意参加交流活动的场合”

‘치매 환자와 가족, 그리고 지역 주민이 부담 없이 교류할 수 있는 장소 제공’

「認知症にやさしいまち、認知症になっても安心して暮らし続けられるまち」を合言葉に認知症サポーター養成講座を展開。当事者も家族も地域住民も気軽に集える居場所作りを認知症カフェという形で展開し、横断的なつながりを大切にしながら地域一体となって取り組んでいる。

選考理由

■カフェとして当事者だけでなく、気軽に誰でも参加できるという点で、市内においてこれまでの認知症に関する取組とは一線を画す先進的な取組み。

■地域住民との連携もできており、持続可能な運営の仕組みも評価できる。



審査員特別賞

Special Award

评委会特别奖

심사위원특별상



## イオン九州 株式会社

AEON Kyushu Co., Ltd.

永旺九州株式会社

이온큐슈주식회사

「安心して便利なサービスを提供することで、  
地域社会の発展に貢献」

“For development of the local community by providing a safe and convenient service.”

“提供安心便利的服务，为区域社会的发展作贡献”

‘안심되고 편리한 서비스를 제공함으로써 지역사회 발전에 공헌’

より多くの店舗従業員(パート従業員含む)に介助の基礎知識・対応を学んでもらうため、受講環境の整備を平成26年3月から実施している。

選考理由

■正社員だけでなく、パート社員に対しても研修を実施しており、勤務時間外でなく、勤務時間内に業務として研修を実施している点が評価できる。



## NPO あすも 特注旅行班

The NPO Asumo Special Tour Planning group.

NPO 阿斯摩特殊订单旅行班

NPO내일맞춤여행

「障がいや病気を持った方でも行ける  
旅行や外出を企画・提供」

“For planning and providing special tours and outdoor activities for those with disabilities and illness.”

“提供策划：即便有身心障碍或疾患也能旅游出行的计划”

‘장애와 질병이 있는 분도 함께 하는 여행과 외출을 기획 제공’

障がいや病気を持っており、一人での外出や旅行が困難な人や家族と一緒に不安がある人に対し、介護福祉士などが付添うオーダーメイドの旅行・外出サービスを提供している。

選考理由

■福岡では初めての取組みで、これまで外出をあきらめていた当事者やその家族に喜びを与えられるという点で評価できる。



# みんなにやさしい部門

Friendly City Category

人人关爱部门

모두가 친절한 부문

最優秀賞

First Prize

最优秀奖

최우수상



優秀賞

Second Prize

优秀奖

우수상



## 社会福祉法人 JOY明日への息吹 障害福祉サービス事業所 JOY倶楽部

Community Welfare Group Joy - Asu-e no Ibuki  
Joy Club Welfare Service Center for the Disabled

社会福祉法人 JOY 为明天的呼吸 障碍福祉服务事业所 JOY 倶楽部  
사회복지법인 JOY 내일로의 숨결 장애인복지서비스사업소 JOY클럽

「絵画の作者である障がい者を身近に感じることができ、  
障がい者と社会が繋がる情報発信のツール」

“For their efforts in connecting disabled artists with society.  
They have brought the works of disabled artists to the community.”

“可以接近并感受到作为绘画作者的障碍人士，促进障碍人士与社会联系沟通的信息发布工具”  
‘회화 작가인 장애인들을 가까이에서 느낄 수 있으며, 장애인과 사회를 연결하는 정보발신의 도구’

知的障がいや発達障がいの方の描いた絵をさまざまな製品にデザインしている。  
購入者が障がい者を身近に感じることができ、福祉や障がいのことを知ってもらうことができる。

選考理由

- 制作プロセスにおいて、社会とつながるツールとして位置付けられている。  
また、アートとしての完成度も、デザイン性も高い。
- 障がい者の取組みに関する優れた情報発信ツールとなっている。



## 日之出水道機器 株式会社

Hinode Ltd.

日之出水道機器株式会社  
히노데수도기기주식회사

「歩行者を事故から守る。これまで設置が困難だった場所へ、  
歩道空間を確保しながら安全対策」

“For their safety measures that have secured safe roadside footpath space for pedestrians,  
preventing accidents in places where it has been difficult to do so in the past.”

“防止发生事故，保护行人安全。过去设置困难的场所，确保人行道空间，采取安全对策”  
‘보행자를 사고로부터 보호하자. 지금까지 설치가 곤란했던 장소에 도보공간을 확보하면서 안전대책’

通学路・生活道路での車両による交通事故に対する安全対策への取組み。  
道路幅員が狭く、従来の車両用防護柵が設置できない通学路・生活道路や、地下埋設物  
があり大きな基礎が入れられない箇所での設置が可能。

選考理由

- これまでスペースの問題で、ガードレールなどが設置できなかった狭い道などに  
設置できるようになるという点で社会的意義が高い。
- 設置工事の時間が短縮されている点も評価できる。